



# まるこやま だより

女川町立女川中学校だより

文責：山内

磨練 慈愛 鍛錬

第 9 号

H 2 9 . 8 . 3 0

## 夏休み中の活動等を紹介します

前号で、夏休み中の「女川中生の活躍」として、各種大会の参加生徒と結果、各種検定等の合格生徒を紹介しましたが、そのほかに夏休みに行われた各種行事・交流等について主なものを紹介します。

### 三重県中学生との防災交流

8月9日(水)に本校体育館で三重県の中中学生と防災交流を行いました。三重県の中中学生10名、矢本第一中学校生徒5名、矢本第二中学校生徒5名、本校生徒11名(生徒会執行部員、防災委員会3年生)が意見交換しました。三重県伊勢市の豊浜中学校の生徒と本校生徒会執行部の生徒がそれぞれ防災についての取り組みを紹介した後、5グループに分かれて意見交換を行いました。

夕方は、あがいんステーションでバーベキュー交流会を行い、互いに親睦を深めました。



### 女川町しごと発見ツアー



宮城県東部地方振興事務所主催、女川町・女川町教育委員会・女川町商工会共催で、8月10日(木)に、小中学生の産業学習として「女川町しごと発見ツアー」が行われました。

本校からは1年生5名が参加し、シーパルピア内の店舗経営者の方からお話をお聞きして、地元の仕事について理解を深めました。

また、むいたホタテを試食したり、冷凍冷蔵施設マスカーを見学をしてマイナス30℃を体感したりするなど、体験を通した学びを得ることができました。

### 女川町駅前周辺清掃 ～耕人塾の塾生とともに～

石巻専修大学人間学部の木村民男教授を塾長とする「耕人(こいじん)塾」の塾生が、7月22日(土)の早朝に、女川駅前のごみ拾い活動を行いました。「耕人塾」とは、石巻地方の中・高校生を中心として様々な学びの場を設定し、「人間力」を磨いて地域や社会に貢献する人材を育成することを目的とした団体です。

女川中生に、「女川町外の中学生・高校生が女川の街をきれいにするためにやっけてきます。地元の中中学生として、参加できる人はぜひ参加してほしい。」と呼びかけたところ、20人余りの生徒たちが集まりました。今まで以上にきれいな駅前になりました。

活動している子どもたちの姿に感激した(株)高政様から、子どもたちに差し入れとしてかまぼこを頂きました。ごちそうさまでした。



前号で、第2学期始業式の様子を紹介しましたが、式の中で生徒会代表として3年生の山本彩乃さんが発表した「2学期の抱負」を紹介します。すばらしい学校にしたいという決意が感じられる発表でした。

## 「2学期の抱負」

3年2組 山本 彩乃

長いようで短かった夏休みが終わり、ついに2学期が始まりました。夏休みの気の緩みが抜けな  
い人もいるかと思いますが、ここからは気を引き締めていかなければなりません。まず、9日後に  
は運動会があります。3年生は、夏休み中も集まって応援パフォーマンスの練習をしてきました。  
早速明日から運動会の練習が始まります。赤組も青組も、限られた時間の中で、最高のパフォー  
マンスを作り上げていきましょう。

そして、2学期最大の行事となる文化祭があります。来週の専門委員会から文化祭実行委員も動  
き出します。生徒会スローガン「協繋」のように、学年を越えて協力し合い、大成功に終わらせら  
れるよう、頑張りましょう。

さらに、2学期は生徒会役員選挙もあります。私たち執行部は、昨年10月に発足し、3つの  
提言を掲げてここまで活動してきました。皆さんの協力もあり、1学期は委員会の活動がとても活  
性化してきたように思います。緑化・整美委員の花の水やりや、福祉・給食委員の残食ゼロ運動な  
ど、新しい取り組みもできました。2学期は各委員会で新しい取り組みをどんどん実行してもらい、  
さらに生徒会活動を盛り上げていきましょう。

ことわざに、「ローマは一日にしてならず」という言葉があります。これは、大きなことは長年  
の努力なしに成し遂げることはできないという意味です。ローマのように、今の女川中もまた、一  
日でできたものではありません。先輩方の努力、そして、皆さんの協力により、今の女川中学校の  
生徒会があるのです。この生徒会を、さらによいものにして、私は次の代にバトンを渡したいと考  
えています。ぜひ、皆さんで力を合わせて、2学期の様々な活動に向かっていきましょう。

### 女川中生の活躍

#### 〈第19回中田研修大会〉(ソフトボール大会)

##### 第2位 湊・女川中学校ソフトボール部

(湊中学校との合同チームで出場しました)

(1年) 和田音葉さん、鈴木いろはさん  
松川颯華さん、横山永遠さん  
和田琴葉さん、永沼 唯さん  
山本愛羅さん

#### 〈「みやぎの海の子」作文の朗読発表〉

石川姫菜さん(1年)

宮城県青年・女性漁業者交流大会において、  
昨年度「みやぎの海の子」作文コンクールで  
入賞した作品を朗読しました。

### ◇◇運動会実行委員を紹介します◇◇

〈1年〉 鈴木星希くん、和田音葉さん  
松川颯華さん、多澤泰椿くん  
〈2年〉 鈴木心海さん、高橋麻莉愛さん  
木村晟己くん、平塚琉桃くん  
〈3年〉 阿部大夢くん(実行委員長)  
平塚 蓮くん(副実行委員長)  
松田希夢さん、永山ララさん

赤組(1組)団長 阿部雄大くん

青組(2組)団長 山本ケインくん

### ◇◇頂いたご支援をお知らせします◇◇

- 長野県松川高校の生徒と教員の皆様から、りんごジュースとペチュニアの苗を頂きました。
- 千葉県旭市の東総復興(株)代表取締役社長の林豊様から、吹奏楽部にメロン4個を頂きました。
- 一般社団法人彩の国総合教育研究所から、町教委を通して教育支援金3万円を頂きました。
- 横浜市の耳鼻科医の名古屋孝夫様から、「サンマとカタール」のDVDを頂きました。
- 埼玉県春日部市立江戸川中学校、北海道旭川市立啓北中学校から1年生が創作した俳句が届きました。(光村図書出版の中学校1年国語の教科書に、女川一中卒業生の創作した俳句が教材として載っていることから、授業で創った連句が送られてきたものです。)